



光桂寺だより

第238号

真宗大谷派 光 桂 寺 〒838-0133 福岡県小郡市八坂201
TEL 0942-72-2432 FAX 0942-72-2486 印刷 片山印刷(有)

六月九日、真宗大谷派長崎教会を訪れました。今年は長崎への原爆投下から八〇年目の夏を迎えます。

昭和二十年八月九日午前十一時二分、小倉に原爆を投下できなかったB-29は、長崎の当初目標地点から北に三キロほど離れた浦上に原爆を投下し、七万四千名ほどの方々が亡くなられたとされています。生き残った人々は名も知らぬ方々の遺体をその場で茶毘に付しましたが、その遺骨の多くは野ざらしになっていたそうです。そんな中、進駐軍は爆心地そばの川沿いに飛行場を作ろうとします。そんな状況を憂えた人々がお骨を拾い始め、旧長崎教務所の呼びかけもあり、膨大な遺骨が拾い集められました。しかし、一万とも二万ともいわれる遺骨を行政が引き取ってくれることもなく、一時預けていたお寺も被害を受けていたため、最終的には長崎教会裏手に仮安置所を設け、木箱二十六箱もの遺骨を安置したそうです。

そして平成十一年、収骨所を長崎教会の表側に移し、その上に「非核非戦」の碑を掲げるようになりました。「非核非戦」とは、原爆の犠牲になった「いのち」の叫びであり、如来からの呼びかけです。私たちのあり様を見つめ、問い直す道を指し示す如来の願いでもあります。



非核非戦の碑

今年と同じく、沖縄戦、各地への大規模空襲、広島への原爆投下、そして敗戦の日からも八十年目の節目を迎えます。戦争の反省を踏まえ、平和を願いながらも、私たちの国は実質的に「戦争ができる国」へと変

化しています。戦争の悲惨さに共感するだけでなく、同じ過ちを繰り返さないためにはどうすれば良いのか、考えて行動することが今を生きる私たちに問われているのではないのでしょうか。

そのような中、今年もお盆を迎えます。

私たち真宗門徒にとって「お盆」とは、亡き人から案じられている我が身であったことに気づき、あらためて、人間として賜ったいのちや生きる意味を問う「聞法の機縁」なのです。

(東本願寺発行「お盆」より)

真宗のお盆は、亡き人の「はたらき」により仏法に出遇っていくご縁の一つです。ご先祖を、諸仏として私たち衆生を教化してくださる還相回向の「はたらき」としていただき、私たちが教えを聞いていくご縁をいただく機会となることを願い、今年も盆供養・全戦没者追弔法要を開催します。

盆供養・全戦没者追悼法要

八月十二日(火)九時より 本堂にて

この法要には味坂校区の遺族会の方々も参列されます。正信偈のお勤めのみです。

永代経志ご寄付者ご芳名

誠にありがとうございました。

四月
六月

お盆の莊嚴しょうごん(お内仏のお飾り)

日常の仏事の延長線上で勤めるのが真宗門徒のお盆です。他宗派のように御膳などの特別なものは必要ありません。

- ・お内仏のほこりを払い、仏具を磨き、打敷をかけます。打敷は夏物(白系のもの)があればなお良いです。
- ・お花は、マキや松、ヒノキをシンにして、季節の花(生花)を添えます。
- ・真宗では盆提灯ではなく、切籠きりこどうろう燈籠を一對掛けるのが正式です。
- ・お内仏内部には小餅やお団子を供えます。
- ・お水(浄水)は華瓶でお供えし、しきみなどの青葉を差します。お茶はお供えしません。



大谷派の切籠

初盆について

亡くなられて初めて迎えるお盆を「初盆はつぼん」といいます。一説には四十九日が明けてから初めて迎えるお盆を「初盆」とする場合もあるよう

ですが、一周忌よりもあとに初盆を迎えるのは違和感があることなどから、光桂寺では四十九日の前であっても「初盆」を勤めるようお勧めしております。

今年も多くの自宅が初盆を迎えます。初盆のお参りは短い期間に集中するため、通常のご法事とは異なり、対象の方に事前にご希望の日にちを伺い、希望が出そろったところで回る順番を決め、お参りするおおよその時間をお知らせする、という方法で調整させて頂いております。時間帯について、ご希望に添えないことがあるのは心苦しいところではありますが、ご容赦頂ければと思います。

初盆を迎える方々



篠栗 小郡 末次 馬渡 福岡 大刀洗 京手 鳥栖 馬渡 糸島 小郡 久留米 城

田主丸 北野 福岡 福岡 久留米 末次 宝城団地 京手 八坂 平方 春日市 小郡 十楽 鳥栖 宮ノ陣 大刀洗 大刀洗 佐世保 二夕 小郡 久留米 北野 八坂 馬渡 福岡 小郡 みやぎ町 小郡

納骨堂の駐車場について

昨年より駐車マスは増えましたが、お盆期間中は納骨堂前の駐車場が混雑します。例年、十五日の午後夕方にかけてがピークになります。お盆期間に限らずですが、納骨堂前の駐車場は図の赤い矢印の通り、一方通行でお願いします。また、駐車枠外への駐車はご遠慮ください。特に、庫裏へのスロープや寺族用駐車場付近への駐車、砂利部分への車の乗り入れはされないようお願いします。納骨堂前駐車場混雑時は、味坂保育園前横断歩道を渡った西側駐車場もご利用ください。



納骨堂のお供えはご遠慮ください

以前より、納骨堂内のお供えは管理の都合上ご遠慮いただいております。一時的に供えた場

合は責任をもってお持ち帰りください。生花の場合のみ、納骨堂正面の花立に立てて頂ければと思います。また、光桂寺門徒の方は、納骨堂だけでなく、本堂へもお参りしましょう。本堂↓納骨堂の順番が正式です。本堂へは正面の階段から上がられても、庫裏の玄関から入られても、どちらでも構いません。



納骨堂花立て

納骨堂掃除で出たゴミについて

四月五日の納骨堂委員会でもお願いしましたが、納骨堂掃除で出たゴミや草は、市の燃えるゴミ回収袋に入れて、収集日に出して頂くようお願いいたします。市のゴミ袋は、会計さんが購入し、納骨堂裏の掃除用具倉庫内に置いてあります。不足の場合は光桂寺までお知らせください。

お盆のお参りについて

お盆は、地元以外の方のお内仏を中心に、毎年六十軒ほどお参りに伺っています。お盆の三日間の内にお参りするため、複数名で手分けしてお参りしています。場所に関わらず、ご希望があれば盆参りに伺いますので、ご相談ください。その場合、調整の関係上、八月五日までに

ご連絡をお願いします。また、今までお参りしているお宅で、今年や今後、お参りを辞退される場合もお知らせください。

筑邦銀行からの借入金を完済しました

四月二十四日、筑邦銀行から借り入れていた五千四百万円を全額返済しました。光桂寺の将来を案じて追加のご寄付を頂きました永利国光様に改めて感謝申し上げます。これで、光桂寺の借入金は納骨堂委員会からお借りした千四百万円のみとなりました。こちらは、無理すれば完済できる状況ではありますが、双方の利益のためにこのまま返済していきます。

仏教婦人会追弔会のお知らせ

九月二十日(土) 本堂にて

○十二時よりおとき

○十三時より追弔会

○十三時四十五分より法話

講師 西宗寺 蒲原稔彦 師

この一年の内に亡くなられた仏教婦人会会員の方々の追弔法要です。



蒲原稔彦 師

「落語会」を開催します

九月二十一日(日) 十五時より、光桂寺で初めての落語会を開催します。出演は、うきは市出身の上方落語家 笑福亭風喬師匠、漫画家のいわみせいじ先生。入場無料ですが、浄財箱を設置しますので、百円程度でも結構ですので、お気持ちを頂ければと思います。仏教婦人会追甲会の翌日になりますが、光桂寺門徒に限らず、皆さまのお越しをお待ちしております。

日 時…九月二十一日(日) 十五時開演
会 場…光桂寺仏間
出 演…笑福亭風喬師匠、いわみせいじ師
会 費…無料(浄財箱を設置)



落語会出演者

毎月第四土曜日「お講」を開催しています

五月より、毎月第四土曜日に、庫裏の仏間に「お講」を始めました。「お講」とは、お寺に集って何らかの活動を行い、語り合う場です。一時間ほど活動を行って、その後お茶などを頂

きながらざつくばらんに語り合う場が作れればと思っています。活動としては、あと何回かは「正信偈」のお勤めの練習を行います。その後は、正信偈の中身を読んでいくなど、参加した皆さんと相談して決めていくのかなと考えています。

日 時…毎月第四土曜日 十五時三十分
場 所…庫裏仏間
持ち物…筆記用具、
(お持ちであれば) 正信偈の本

途中参加も途中離脱も大丈夫ですので、気軽にご参加ください。参加申し込みも不要ですので、当日ふらっとお出で下さい。皆さまのご参加をお待ちしています。

今年も奉仕団で上山します

今年の上山奉仕団は以下の日程で実施します。総代さん以外でも一緒に上山くださる方を募集します。今年は東本願寺の同朋会館に一泊し、後泊観光も計画しようと思っています。参加申込・お問い合わせは光桂寺までお願いします。



真宗本廟 (東本願寺)

日 程 十一月一日(土)～三日(祝)
定 員 十名(引率含む)
参加費 未定(一部補助あり)

お知らせ

三月、住職の長男である朋輝が、大谷専修学院を卒業し、真宗大谷派の教師資格を取得しました。また、次男の悠真が同じく教師資格取得のため、四月に名古屋にある同朋大学別科に入学しました。

謹んでお悔やみ申し上げます

四月十四日	太刀洗
四月三十日	佐世保
五月 九日	二夕
五月十四日	小郡
五月十九日	久留米
六月 八日	北野
六月 九日	八坂
六月二十二日	馬渡
六月二十五日	福岡
六月二十六日	小郡
七月 十日	みやき町
七月十四日	小郡